



長岡国道事務所



湯沢町

平成25年11月6日

記者発表資料配布先

長岡市記者会
長岡地域記者会
魚沼記者会

本紙の投込みを以て解禁

記者発表資料

11月23日(土・祝)、湯沢町に初の道の駅がオープン！ ～道の駅「みつまた」開所のお知らせ～

- 湯沢町と北陸地方整備局長岡国道事務所は、平成21年度より新潟県南魚沼郡湯沢町大字三俣地先において、一体型の道の駅の整備を進めてきました。この度、湯沢町で最初(新潟県内で37番目)の道の駅として開所することとなりましたので、お知らせします。

路線名：一般国道17号

所在地：新潟県南魚沼郡湯沢町大字三俣1000番地

設置者：湯沢町

道路管理者：長岡国道事務所

施設：

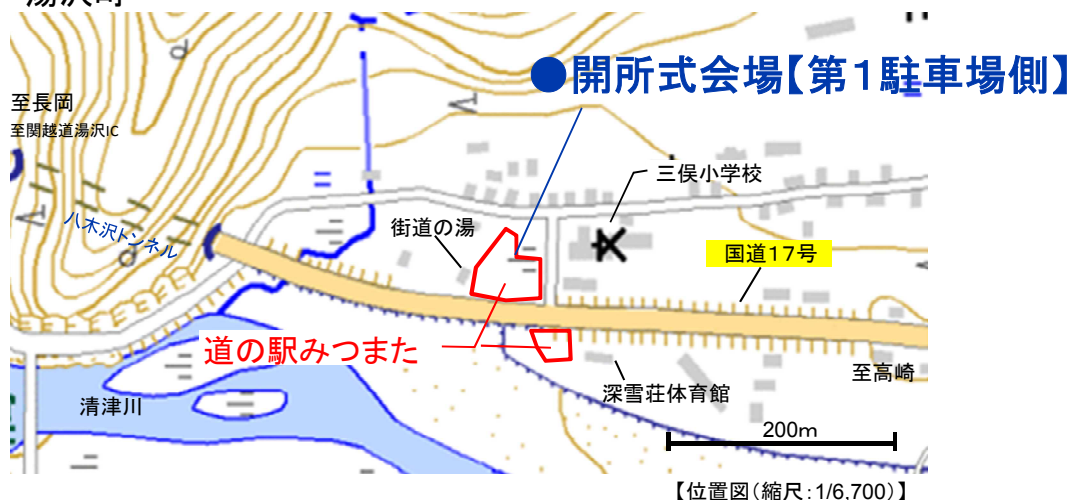
○敷地面積 5872㎡

○休憩施設 ・駐車場 17台(大型3台、小型13台、身障者用1台)
・トイレ 10器(男5器、女4器、多目的1器)、情報提供施設

○地域振興施設 ・温泉足湯施設、農産物等販売施設、軽食テイクアウトコーナー

- 当日は開所式典を予定しておりますが、詳細については後日お知らせします。

- ・日時 平成25年11月23日(土・祝) 午前10時から
- ・会場 新潟県南魚沼郡湯沢町大字三俣地先 道の駅「みつまた」内
- ・主催 湯沢町



【お問い合わせ先】

○開所式及び地域振興施設に関すること:湯沢町役場 地域整備課

[電話] 025-784-4852(直通) 地域整備課長 角谷 豊明

[FAX] 025-780-2293

○休憩施設に関すること:国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

[電話] 0258-36-4554(直通) 交通対策課長 上原 光太郎

[FAX] 0258-34-3186

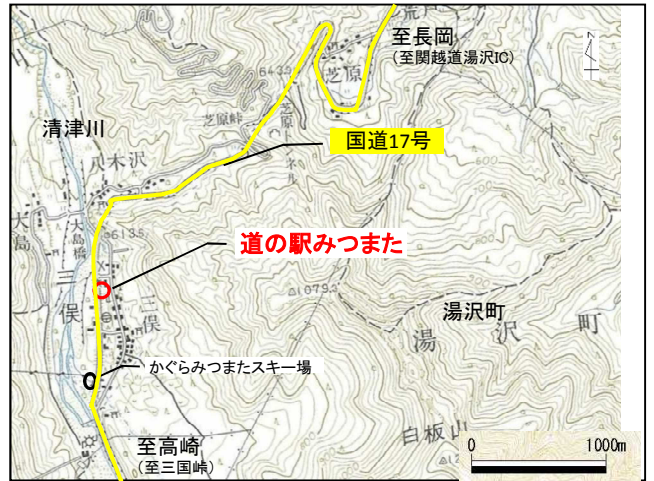
道の駅「みつまた」

○立地:「道の駅」みつまた は、関越自動車道湯沢インターチェンジからは約9kmに位置し、多くの人々が訪れるかぐらみつまたスキー場にも近く、関東方面からの町内・県内観光の玄関口として機能します。

また、当地区は豪雪地帯であり、冬期の交通の難所にもなっており、三国峠を越える道路利用者に対し、道路情報や気象情報をリアルタイムに提供します。



【広域図】



【詳細図(縮尺1/56,000)】

○建物:三国街道本陣「池田屋」(新潟県指定文化財)をイメージした建物であり、往事の風情を感じることができます。

○園地と清流:周囲の山々との一体感を演出した園地と清流(池)で、休憩したり、お子さんが遊んだりできます。

○足湯:建物内と建物外(ウッドデッキ部)に足湯が配置され、手軽に温泉気分を味わうことが可能です(※冬期は建物内のみ)。



【道の駅「みつまた」のイメージ】



「道の駅」について

参考資料

1 目的

道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供および地域の振興に寄与することを目的とする。

2 機能

「道の駅」は、道路の沿線に駐車場やトイレなどの休憩機能と、道路情報や地域情報の発信機能、また、交流を促進する地域振興機能の3つを併せ持つ施設である。

3 登録要件

①休憩

◇駐車場

- ・24時間利用可能で、利用者が無料で利用できる十分な容量の駐車場

◇トイレ

- ・清潔で24時間利用可能なトイレ
- ・障害者用も設置

②情報発信

- ・道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報等を提供

③地域の連携

- ・文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

④設置者

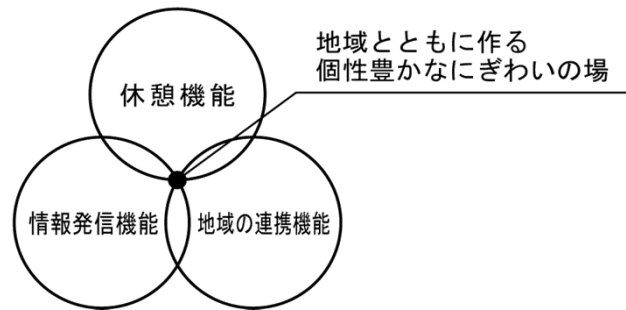
- ・市町村または市町村に代わり得る公的な団体 ※

※市町村に代わり得る公的な団体

イ. 都道府県

ロ. 地方公共団体が三分の一以上を出資する法人

ハ. 市町村が推薦する公益法人



⑤その他配慮事項

- ・施設及び施設間を結ぶ主要経路のバリアフリー

4 登録

申請者：市町村長等

登録証の交付：国土交通省 道路局長

5 その他（道の駅の整備手法）

①一体型：道路管理者が整備する駐車場等と、市町村等が整備する地域振興施設が一体となって「道の駅」になるもの。

②単独型：市町村等が単独で駐車場、トイレ、地域振興施設を整備するもの。